



長狭学園の教育



かしこく(勤勉)

やさしく(至誠)

逞しく(克己)

長狭大好きな子(立志)

【部活動 体験入部を実施しています】

小学部の5年生及び6年生を対象に部活動体験を行っています。これは、中学校入学後に加入する部活動を考える機会とするの



他、入学後には直ぐに公式戦へ出場が予想される子どもたちの準備期間として、体力や技能の向上を図ることも目的としています。他校には真似できない小中一貫校ならではの取組の一つでもあります。学校が小規模化する中、団体での単独出場が難しい部がありますが、子どもたちの可能性を広げ、意欲や技能を高めることができる機会と思っております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



以下、参加した子どもたちの感想です。「今回、部活動体験をして感じたことは、どの部活動も個性があり、とても興味を持てたことです。また、部員の方々がとても優しく、フレンドリーに話をしてくださったり、根気強く教えてくださったり、体験中に色々と助けてくれました。そして、最初は『一筋』だった気持ちが『この部活でもよさそうだな』というふうに迷うようになりました。私は、来年まで時間があるので、しっかり考えていきたいです。」

「どの部活動も難しいところがあるけど、自分が思っていたより打ち返したり、シュートを入れたりでき、とても楽しかったです。今のところバスケットに入る予定だけど、どこの部活も楽しくてすごく迷うなと思います。卓球は、今までやったことがなくて、難しいと母などが言っていたけど、思っていたより球を打ち返すことができ、すごく楽しかったです。今までやったことのないスポーツも先輩が優しく教えてくれて、楽しく体験できてよかったです。体験入部はこの後もあるので、そこで、自分に合う部活を見つけられたらいいなと思います。」

『節分の日、赤鬼・青鬼登場!!』

節分の日(2月4日(水))、赤鬼・青鬼に扮した職員2名が前期棟の各教室に登場し、子どもたちとの楽しいひと時を過ごしました。子どもたちは、突然現れた鬼たちに、大きな声を出して逃げたり応戦したりと、前期棟の各教室は、日ごろとは違った興奮に包まれました。また、昼の放送では「節分は、本来は一年に四回あります。春夏秋冬の季節の変わり目で、二十四節気の立春、立夏、立秋、立冬の前日のことをいいますが、今は「立春」の前日だけが節分として残っています。昔の人は、病気になったり悪いことが起こったりすると、鬼の仕業だと考えました。そのため悪い鬼が近づかないように、いろいろ工夫したのです。」との説明が放送委員の児童からあり、学びを深めました。



《職員の休暇とそれに伴う代替教諭について》

先月末より、あすなる学級担任(7年所属)の下名迫祐紀教諭が産前産後の休暇に入りましたのでお知らせします。なお、その後、育児休暇に入る予定となっております。また、下名迫教諭の休暇に伴い、引地真理(ひきちまこと)講師が本日より勤務いただいております。引地講師は月・火・木の三日間の勤務となり、主に理科の授業の補助を行っていただくとともに、7学年の学年事務も手伝っていただくこととなっております。よろしくお願いたします。